

令和8年8月2日執行 投票時間 午前7時から午後6時まで

勝浦市長選挙公報

勝浦市選挙管理委員会

明日の勝浦市のために、現実を直視し未来を拓く
どんな時代でも、人の交流(交流人口)が経済の源いわせきよし
岩瀬 清

私の決意

- ① 日本三大朝市で430年の歴史をもつ、「勝浦の朝市」や「百年間猛暑日のない街・勝浦」B1グルメで有名になった「勝浦タンタンメン」などの知名度を総合的な起爆剤とし、港と商店街との間に繋ぎ目としての機能(小規模な道の駅が産直店舗で魚貝類・農産物・加工品の販売等)を持たせ、地域にぎわい事業の拠点とし、交流人口の今までの増加を目指し、漁業・農業・観光業の活性化を図り、建築土木全ての業種への波及効果を目指します。
- ② 国道297号線沿いに交流人口や関係人口の増加を目的として、産業の活性化、雇用の創出(大学生のアルバイト先の確保含む)、交流の場の提供、災害時の避難場所も兼ねた道の駅(既存の直売所や販売店の統合で、最初は小規模的に)の建設を図ります。
- ③ 県知事も推進を図る、「海業」として魚貝類の近海漁業や陸上養殖の推進を図り、地場産業と安定的な雇用を創出します。
- ④ 統合された総野小学校グラウンドに人工芝のサッカーコートを設置します。
- ⑤ ごみ袋の価格を値下げします。
- ⑥ スーパーベシシア前から市役所までの坂道に歩道を建設します。
- ⑦ 年2回(新年度予算や前年度決算について、市民との市政報告会(対話集会))を開催します。広く市民の皆様の意見を聞き、急に市民の財産などが有理化にならない様配慮致します。
- ⑧ 在職中の市長給与(報酬)を4割カット致します。在職老齢年金の関係で。
- ⑨ 昨年度、有料化になった二か所の市営駐車場を、在職中に元の無料化に戻します。(過去に事例有り、又、任期中に管理等任せている指定管理者との5年の契約が満了を迎えるため)

いわせ きよし
プロフィール

■昭和33年 勝浦市松野生 ■昭和52年3月 千葉県立大多喜高校卒業 ■昭和56年3月 日本大学法学部政治経済学科卒業
■令和元年5月 日本郵便(株)退職 ■平成31年度大多喜高校PTA会長 ■大多喜高校サッカー部OB会会長 ■大多喜町近隣少年サッカー大会主催代表 ■現在、松野水利組合長・松野総代 ■前勝浦市議会議員2期

いそのが挑む! 3つの覚悟

企業誘致・産業活性化で

稼ぐ!

/ 挑戦者を育て、まちを「豊か」にする

勝浦経営課(仮称)の新設で、経営の視点を持った市職員が市民の「挑戦」を全力でサポート

経営の視点を市政に取り入れ、市職員とともに市民が稼げるまちを目指します。

稼げる場所を創る

起業家への投資 攻めの企業誘致

勝浦での起業をバックアップ。また、営業戦略を駆使し、空き校舎や空き地の活用、誘致を積極的に行います。

生産者が稼げる勝浦。資源を活かし、稼ぐ力を高める

港の駅・道の駅 有害鳥獣問題

漁業・農業を守り、育てる。新たな特産品を生み出し、有害鳥獣問題も駆除から資源活用へ転換。地域の稼ぐ力を高めます。

子育て支援・教育・移住促進で

増やす!

/ 人が集まり、未来が育つまち

カツオ未来奨学金/創設と英語に特化した教育に注力、勝浦の子どもたちの挑戦を応援

子育て支援を充実。英語教育を軸に世界につながる学びの環境を整え、大海原へ漕ぎ出す子どもたちの未来を拓きます。

勝浦で産まれ育つ子どもに、勝浦で生きる選択肢を作る

海洋環境高等専門学校誘致

人材育成を進め、高等専門学校の誘致にも挑戦。学びと仕事の選択肢を増やします。

空き家を活かし、新しい暮らしを増やす

移住者人口1%増戦略※ ※勝浦市の人口の1%

空き家を地域の資産へ。所有者の思いや不安に寄り添いながら活用を進め、勝浦に新しい人の流れを生み出します。

交通・福祉・市民の暮らしを

守る!

/ 誰もが輝き、多世代が主役となるまち

誰もが移動しやすく暮らしやすい勝浦

デマンドタクシー市内全域化

移動スーパー支援

デマンドタクシーの市内全域化と移動スーパー支援を進め、移動や買い物の不便を解消します。

シニアの輝く居場所を作る

シニアの活躍支援

人生100年時代。健康と安心に加え、生きがいや活躍の場をつくり出します。

人の温かさとデジタルの活用で、子どもからシニアまで支える

人のつながりも大切にしながら、ひとり親、一人暮らしの高齢者、障がいのある方などの暮らしの不安をデジタルで支えます。

いその典正
のりまさ

「現状維持は衰退」変化を恐れず“チーム勝浦”で未来を創る

いその典正
プロフィール

勝浦市松野出身、部原在住
1974年6月20日生まれ(52歳)
[家族構成]
妻、長男夫婦・孫2人(5歳・3歳)、長女

主な経歴

- ・(有)シンコーエンジニアリング創業者/取締役
- ・勝浦市商工会理事
- ・勝浦竹灯籠まつり「かがやの育」実行委員長
- ・木更津総合高校野球部OB会顧問
- ・カマラスサ勝浦FC顧問
- ・元勝浦市議会議員(副議長)
- ・元熱血II勝浦タンタンメン船団 船団長
- ・勝浦ロータリークラブ直前会長(2024・2025年度)

責任世代
52歳

令和8年8月2日執行 投票時間 午前7時から午後6時まで

勝浦市長選挙公報

勝浦市選挙管理委員会

受け継ぐべき勝浦の良さを守り、新しい時代に向けて前へ進みます。未来へ前進。住みやすい勝浦へ!!

勝浦の未来を、さらに前へ!!

これら5つの柱のすべてを支える「道路アクセスの向上」 松野バイパスの早期完成 道路アクセスの改善

- 市民とともに進める市政!
「住みやすい勝浦」へ
- 現場主義で市民に寄り添う行政運営
- 地域の課題に迅速対応
- 高齢者にやさしいまち
「安心して暮らせる勝浦」へ
- 医療・福祉体制の充実
- 移動支援・買い物支援の強化
- 防災・減災対策の強化
- 地域経済を強く!
「稼げる勝浦」へ
- 漁業・水産業のブランド力強化、
海業の推進
- 農業の高付加価値化と後継者支援
- 商店街の再生
- 新たな拠点づくり
(勝浦駅北口の都市開発等)
- 魅力ある観光地づくり
「人で賑わう勝浦」へ
- 朝市や海中公園の魅力向上
- 宿泊・飲食・商店街との連携強化
- 観光による雇用創出と
交流人口の拡大
- 若者・子育て世代を全力支援!
「選ばれる勝浦」へ
- 若者の定住・Uターン支援
- 子育て支援の充実
- 教育環境の強化
- 働きながら子育てしやすい環境整備



行政と民間の確かな実績・即戦力

竹下まさお Profile

・1953年生まれ
・明治大学専門職大学院(公共政策大学院)
ガバナンス研究科 修了
趣味:登山・街道歩き・歴史

・2008年4月 千葉県企業庁幕張新都心整備課長
・2009年4月 // 国体局競技式典課長
・2011年4月 // 議会事務局次長
・2013年4月 // 議会事務局長

・2014年6月 京葉臨海鉄道(株)取締役専務
・2015年6月 // 代表取締役専務
・2017年7月 (株)千葉興業銀行法人戦略部・顧問
・2019年8月 勝浦市副市長



たけした
竹下まさお

投票日 **8月2日(日)**

投票時間 **午前7時～午後6時**

投票所

郵送される入場整理券に記載の投票所で投票ができます。

期日前投票

7月27日(月)から8月1日(土)まで

場所 **勝浦市役所市民ロビー**

時間 **午前8時30分～午後8時**

備考: この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真製版により縮小して印刷したものです。